

ちっぷべつ

広報
Public Relations Magazine



2

February 2025

No.654

- マイクログリッド設備が完成しました・2
- 議会だより・5
- 令和7年町内会長が決まりました・2
- アンの秩父別タイ在記・11
- 確定申告が始まります・3
- 教育通信・14
- 住民基本台帳の閲覧状況について・4



秩父別町二十歳のつどい



開基一〇〇年記念
秩父別ライオンズクラブ

感謝を胸に新たな一歩

二十歳のつどいが開催され、出席した9名は、久しぶりの同級生との再会を喜びながら、大人としての新たな一歩を踏み出しました。

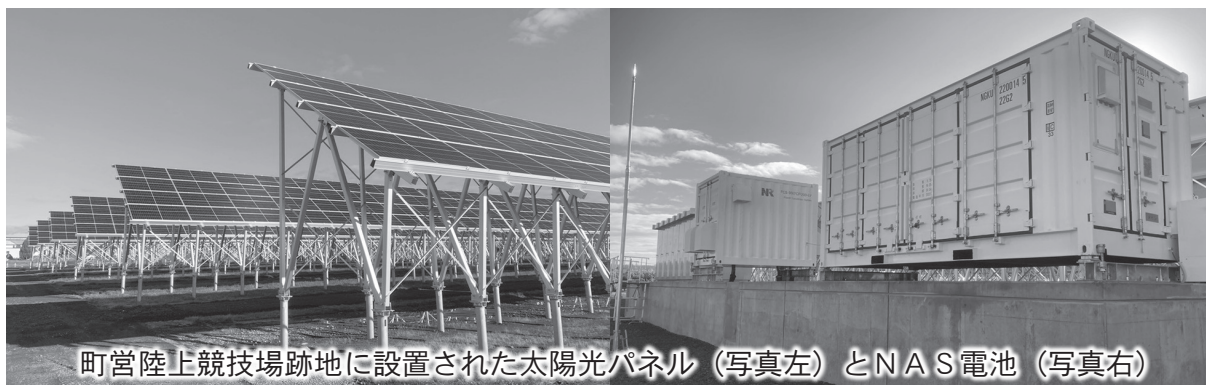
マイクログリッド設備が完成しました

町では、昨年度から太陽光発電と日本ガイシ株式会社から寄贈いただいたN A S®電池を活用し、秩父別温泉周辺の公共施設を自営線で結ぶマイクログリッド構築事業に取り組んでおり、このたび、工事が完了しました。

これにより、平時においては公共施設で日常使用している電力の一部を賄い、ゼロカーボンの推進を図ることができます。

また、大規模停電時においてはエリア内の指定避難所などへの電力供給が可能になるほか、電気自動車充電設備を活用し電気自動車を移動可能な電源とすることで、エリア外にある役場庁舎などの防災拠点や避難所への電力供給も可能となり、地域の災害対応力の強化を図ることができます。

主な電力供給先である秩父別温泉の入口ロビーにデジタルサイネージを設置し、太陽光発電の発電量や蓄電池の充放電量、電力会社からの供給量、各施設への給電量などをリアルタイムで表示していますので、ぜひご覧ください。



竣工式を開催

マイクログリッド設備の完成を記念し、1月29日に秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆにおいて竣工式が開催されました。

竣工式では、マイクログリッド設備の設計や工事を手掛けた、株式会社柴滝建築設計事務所様、株式会社北弘電社様、N A S電池を寄贈いただいた、日本ガイシ株式会社様にそれぞれ感謝状が贈呈されたほか、マイクログリッド設備の電力供給状況などを表示するデジタルサイネージの除幕式が行われ、完成を祝いました。



お問い合わせ 企画課企画係 電話 0164-33-2111（内線71）

令和7年 町内会長が決まりました ～1年間よろしくお願いします～

町内会名	会長氏名	備考	町内会名	会長氏名	備考
日の出	竹内 常雄	連合会副会長	中央西	田丸 政彦	
東 栄	石黒 忠則		中央東	瀬戸 宣夫	
南	藤岡 和正		筑 紫	早川 勇	連合会会長
屯 田	坂下 勉		旭	井上 尚史	
北 新	福島 聡宏		駅 前	紺野 明	
西 栄	山本 勉		(敬称略)		



【確定申告が始まります】

申告書は、自分で作成して、お早めに！

令和6年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び受付が

2月17日(月)から始まります。(ただし、還付申告書は2月17日(月)以前でも受付できます)

令和6年分の所得税及び復興特別所得税、贈与税の確定申告書の提出期限は**3月17日(月)**、消費税及び地方消費税(個人事業者)の確定申告書の提出期限は**3月31日(月)**です。

なお、国税庁ホームページでは、スマートフォンやパソコンから、所得税・消費税・贈与税の申告書を作成し、e-Tax(電子申告)又は印刷して郵送で提出することができますので、ぜひ、ご自宅での申告書の作成・提出をお願いします。

郵送により提出される方は、封筒に事業所個別郵便番号(〒078-8507)を必ず記載し、「札幌国税局業務センター旭川分室」宛に送付してください(住所の記載は不要です)。

深川税務署の閉庁日(土・日曜日・祝日等)は、申告相談及び申告書の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

自宅からスマホとマイナンバーカードを利用したe-Taxでの申告が便利です

令和6年分の確定申告は、スマホとマイナンバーカードを利用して、ご自宅から申告できるe-Taxをご利用ください。すでに7割の方が、e-Taxで申告しています。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力することで、自動計算で申告書を作成することができ、計算誤りがありません。

また、作成した申告書は、そのままe-Taxで送信できます。

令和7年1月からは、所得税のすべての画面がスマホでも操作しやすくなり、スマホ申告がますます便利になっています。

さらに、マイナポータルと連携すれば、給与等の収入に関する情報や、医療費、ふるさと納税等の控除に関する情報を一括取得し、申告書の該当項目に自動入力することができます。

マイナポータル連携の詳細や確定申告に関する情報については、国税庁ホームページをご覧ください。

【国税庁ホームページ：<https://www.nta.go.jp/>】

確定申告会場における入場整理券方式について

2月3日(月)から3月31日(月)までに、深川税務署で申告相談する際には、会場内の混雑緩和のため、入場できる時間枠(午前9時から午後4時まで)が指定された「入場整理券」が必要です。

入場整理券は、通信アプリ『LINE』を使用して、国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」した上で、スマホ等により事前発行するほか、深川税務署2階の会場入口で当日分を発行します。

深川税務署での譲渡所得・贈与税の申告相談は、月曜日の午後と、木曜日の午前に札幌中税務署職員がオンラインで実施させていただきます。

(専用の入場整理券が必要となります)

なお、入場整理券には限りがあるため、入場整理券の発行状況や会場の混雑状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。



国税庁公式
LINE アカウント

◆詳しくは、深川税務署へお問い合わせください。

〒074-0004 深川市4条15番3号 TEL 0164-23-2191

社会福祉法人幸鐘会理事長 米坂京子様から浄財の寄附をいただきました

1月29日に町内の社会福祉法人幸鐘会理事長である米坂京子様が役場を訪れ、町に300万円の寄附をいただきました。

寄附にあたり、米坂様は「長年に渡り町には大変お世話なつています」と話しました。

ご厚意に深く感謝し、いただいた寄附は、まちづくり等のため有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



住民基本台帳の閲覧状況について

国又は地方公共団体の機関は、法令で定める事務の遂行のために必要である場合や、統計調査、世論調査、学術研究等の調査のうち公益性が高いと認められるものの実施のために必要である場合等、正当な目的であれば、住民基本台帳の一部の写しを閲覧することができます。

令和6年の閲覧状況は下記のとおりです。

閲覧者	閲覧事由 利用目的	閲覧年月日	閲覧した 住民の範囲
自衛隊 旭川地方協力本部	陸上自衛隊高等工 科学学校の生徒に関 する募集	令和6年4月16日	平成21年4月2日～ 平成22年4月1日生まれの男子

お問い合わせ 住民課戸籍係 電話 0164-33-2111（内線42・43）

人事異動等のお知らせ

1月1日付けで職員の異動がありましたのでお知らせします。（一）内は異動前の職名です。

【総務課】

▽庶務・職員・選挙係主事
（企画課企画・まちづくり係主事）

村上 未来

【企画課】

▽企画・まちづくり係主事
（教育委員会社会教育・社会体育係主事）

霜山 亮太

【教育委員会】

▽社会教育・社会体育係主事補
（総務課防災・広報・統計・交通安全係主事補）

鈴木 魁

【新規採用】

▽企画課企画・まちづくり係主事
滝 千春



町公式LINE
友達登録用
二次元コード



お友達登録が
お済みでない方
は、是非登録し
てください。



議 会

だより

発行/秩父別町議会
編集/広報公聴常任委員会
TEL/0164-33-2111
(議会事務局 内線25・26)

◆第4回町議会定例会◆

ふるさと納税寄附金 5億円を増額補正 寄附総額 12億円と過去最高を見込む

- 令和6年第4回町議会定例会が12月11日に開催され、承認1件、条例の設定及び改正5件、指定管理者の指定3件、工事請負契約の変更1件、補正予算7件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
- また、眞島議員、岡崎議員、中西議員の3名が一般質問を行い、理事者の考えを質しました。
- 専決処分の承認**
衆議院議員総選挙の準備を早急に行う必要があったため、地方自治法第179条の規定に基づき、専決処分により補正を行ったことを承認しました。
- 条例の設定**
商工会館北側に建設中の秩父別町コミュニティプラザについて、設置及び管理運営に必要な事項を条例で定めました。
- 条例の改正**
人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、議員や町長等の期末手当、職員の給料月額表及び期末勤勉手当などを引き上げました。

- 指定管理者の指定**
次の施設について、新たに指定管理者を指定しました。
- 【コミュニティプラザ】
秩父別町商工会
令和7年4月1日から
令和12年3月31日まで
- 【生涯学習センター】
北雄美装株式会社
令和7年4月1日から
令和10年3月31日まで
- 【パークゴルフ場】
NPOまちづくり
ネットちっぷ
令和7年4月1日から
令和10年3月31日まで
- 工事請負契約の変更**
秩父別町地域マイクログリッド構築事業第2期工事について、契約金額を1,244万円増額し、
- 建設中のコミュニティプラザ

4億3,495万円に変更しました。
変更の主な理由は、太陽光パネル架台の支持地盤が低い箇所において、鋼管杭の延長が必要になったためです。

●補正予算

令和6年度一般会計で補正された主な事業

- ・ふるさと納税返礼品の増 1億5,000万円
- ・コミュニティプラザ備品購入 445万円
- ・北空知衛生センター組合負担金の増 439万円

以上のほか、合わせて4億904万円を追加する一般会計補正予算案と、この他4特別会計の補正予算案を可決しました。

町議会を傍聴しましょう

本会議は公開が原則であり、傍聴することができます。
次回の定例会は、3月を予定しています。

第4回町議会定例会

一般質問

(質問と答弁の内容を要約してお知らせします)

眞島 秀樹 議員
まし ま ひで き

▼ JR留萌本線廃線後のバス運行体制は

岡崎 稔 議員
おか さき みの る

▼ 義務教育学校開校後の

中学校跡地の利用について

中西 伴浩 議員
なかに し ともし ろ

▼ JR留萌本線廃線後の

通学支援策について



質問

眞島 秀樹 議員
まし ま ひで き

JR留萌本線廃線後のバス運行体制は



【眞島】現在、建設中の秩父別町コミュニティプラザは、令和8年3月のJR留萌本線廃線後に代替交通となるバスの拠点として期待されています。

しかし、空知中央バス沼田線は、現在1日5便に限られている状況であり、バス業界が運転手不足に直面していることを考えると、JR廃線後にどのような運行体制が確保されるのか、高校進学を控える保護者や高齢者が不安に感じています。

そこで、今後のバス運行体制について、どのような方向性で構築し、どのように進めていくのか、町長のお考えをお聞かせください。

町長答弁

高校生が通学で利用できる朝晩それぞれ3便を確保したい

【町長】 JR留萌本線の廃止

に合意してから約2年が経過しました。

当時は、JRの運行時間帯に近い形でバスへ転換し、同程度の便数を確保することを目指して協議を進めていました。

しかし、昨今のバス運転手不足に加え、運転手の拘束時間や運転時間の規制が厳格化されたことで、路線バスの運行自体が厳しい状況となっています。

本町を通過する路線バスは3社2路線ありますが、どの会社も運転手不足が深刻で、増便は困難だと回答をいただいています。

そのため、JR廃線後に既存のバス路線では補えない朝と晩の時間帯について協議を進めてきた結果、引き受けていただけそうな事業者が見つかり、調整を始めたところです。

日中の時間帯については現行のバス路線を維持し、それ以外の時間帯については高校生の通学に配慮した運行を考えています。

具体的には、朝の便として深川への通学、さらに滝川・旭川の高校へ通う生徒

が深川駅で乗り継げる時間帯のバスの運行、夜の便として18時以降に高校生が帰宅時に利用できるバスの運行を計画しており、それぞれ朝晩3便ずつ確保できるよう、JR北海道を含めた関係機関と調整を進めているところです。

今後、協議が進み、ある程度の方向性が見えてきた段階で、住民の皆様にお示ししたいと考えています。

質問

岡崎 稔 議員
おか さき みの る

義務教育学校開校後の

中学校跡地の利用について



【岡崎】跡地利用について、以前に深川市で操業中の企業を視察しましたが、他の企業からも打診があるのか現状をお聞かせください。

また、スモールコンセプション（公共団体の所有する不動産を官民連携で活用し、地域の活性化を図る施策）の取組みに補助金が活用できると思いますが、ど

のようにお考えでしょうか。

町長答弁

製造業の誘致を進めている

【町長】校舎の解体には多額の費用がかかることから有効な利用方法について情報収集や検討を進めてまいりました。

現時点では、視察した企業から校舎の活用について相談があり、話し合いを進めています。そのため、他の事業者からの提案を受ける状況ではありません。

現在、進めている活用方法は単なる製造業の誘致であり、スモールコンセッションの補助事業には該当しないと考えています。

また、校舎が市街地にあることから、防犯上の観点からも放置することなく速やかに有効活用してまいります。

再質問

中学校グラウンドについては、どう考えているか

【岡崎】中学校グラウンドに

については、現在、部活動で使用されており、なくなると思われるのではないかと心配しています。

企業に貸し出す場合、グラウンドに太陽光パネルが設置される可能性があるかと懸念していますが、町長のお考えをお聞かせください。

町長再答弁

グラウンドを貸し出す考えはなく、有効な活用方法を検討中

【町長】現時点では、グラウンドを企業に貸し出す考えはありません。ただし、グラウンドを維持するにも費用がかかるため、有効な活用方法を検討しているところです。

質問

中西 伴浩 議員

ＪＲ留萌本線廃線後の通学支援策について



【中西】令和８年３月のＪＲ留萌本線廃線後は、バス通学へ移行するものと見込ま

れますが、バス定期券の費用はＪＲ定期券に比べて大幅に高くなります。

秩父別―深川間のＪＲ定期券は１カ月６，６２０円ですが、バス定期券は１８，７２０円となり、約２・８倍の費用となります。

現状のままでは、保護者の経済的負担がこれまで以上に増えてしまうため、何らかの支援や対策が必要だと考えますが、町としてどのような対応を検討しているのかお伺いいたします。

町長答弁

通学にかかる負担を軽減できるように検討する

【町長】現時点では、高校生が通学で利用することになるバスの運行方法が決まっているわけではないので、廃線後のバス定期券の価格をお示しすることはできませんが、来年４月の運賃値上げを考慮しても１，０００円程の差が生じることとなります。

廃線に合意したときにＪＲ北海道から示された定期券代の差額の補償について

は、令和７年度、廃線の時の４月に在籍する高校生に限るということで、現在の高校１年生は２年間、２年生は１年間だけ差額の補償を受けられるということになります。

それ以降に新しく高校に入る方については、ＪＲ北海道の補償の対象外となりますが、他の廃線となった路線についても同じ補償だと伺っています。

実際に廃線後の交通体系を確立してＪＲ北海道が支援する差額補償のルールが確定した段階で補償とならない生徒に対しても町が何らかの支援をしないといけないと考えています。

町としての支援策を決定するためには、新たな交通体系、バス路線の確立が必要であることから、もう少し時間をいただきたいと思っていますし、高校生の皆さんを持つ家庭の負担が少しでも軽減でき、かつ継続的な支援制度が構築できるように検討します。

再質問

異なるバス会社の定期券の利用について

【中西】部活動などで帰りが遅くなる際、定期券を購入していないバス会社のバスに乗らざるを得ないことが想定されます。バス会社が異なっても定期券を利用できる仕組みを検討していただきたい。

町長再答弁

より良い仕組みを構築したい

【町長】部活動などで帰りが遅くなる生徒のために、遅い時間の便で沼田まで行くバスを確保できるよう検討を進めております。

すべてのバス会社で定期券を利用できるようにするのは難しい状況ですが、より良い仕組みを構築したいと考えております。

総務経済常任委員会

【所管事務調査報告】

本委員会は11月20日に開催し、産業課、教育委員会の所管事項について、担当者から説明を受け、質疑応答及び現地調査を実施しました。

調査① 令和6年産農作物の収穫状況は

調査結果・意見

水稻は作況指数「103」の「やや良」となったが、小麦は一部のほ場で病気が発生したこともあり、平年より収量が減少した。

青果蔬菜及び花卉の作付面積は、栽培戸数の減少などによりメロンを除く主要品目で減少したが、昨年に比べ高温障害などの影響が少なかったことから、ブロッコリーおよびミニトマトの単収はある程度回復した。



産業課から説明を聞く委員

所管事務調査とは

委員会が自主的に市政の課題解決に向けて調査を行い、執行機関に対し具体的な政策や施策を提案するものです。

調査② 有害鳥獣対策は

調査結果・意見

平成21年度に「有害鳥獣被害対策協議会」を設置、平成22年度には「秩父別町有害鳥獣被害防止計画」を策定し、被害防止に努めてきた。

近年の有害鳥獣の捕獲数は横ばいだが、農業被害は減少傾向で、猟友会との連携や独自の出没抑制対策により一定の効果が出ていると考えられる。今後も、関係機関と協力し、被害防止に取り組んでほしい。



調査③ 生涯学習センターの管理運営状況は

調査結果・意見

管理及び利用状況も良好で利用者にとって有益な施設となっている。

「ちっぷっ子ふれあいスクール」や文化サークルが継続的に利用する活動拠点として今後も利用者目線に立った管理運営を行い、更なる利用促進に努めてほしい。



教育委員会から説明を聞く委員

調査④ 義務教育学校開校に向けた進捗状況は

調査結果・意見

令和8年4月の開校に向け「義務教育学校準備委員会」を設置し、これまでに学校名、制服、校歌、校章などが決定され、校舎の増築工事も順調に進んでいる。今後も児童生徒、地域にとって魅力ある学校づくりを目指し尽力してほしい。



義務教育学校増改築工事の進捗を確認

議会改革活性化特別委員会中間報告

令和5年に特別委員会を設置後、委員会を3回開催し、町民アンケートも実施しました。その結果をもとに議員定数の在り方や議員のなり手不足などについて調査・検討を重ね、その結果を令和6年12月に次のとおり中間報告しました。

●議員定数の在り方を整理しました



結論：現状維持（9人）とする

（ただし、人口減少などの社会情勢の変化に伴い、必要に応じて再検討を行います。）

近年、人口減少や少子高齢化社会への対応、議会の効率化、財政負担の軽減を目的に、議員定数の削減を検討する地方議会が増加しています。本町議会でも、人口減少や2期連続の無投票という現状を踏まえ、議員定数の在り方について検討を行い、「現時点では現状維持の9人が妥当」と結論付けました。

結論の主な理由

1 町民アンケートの結果

町民を対象としたアンケートでは、「現在のままで良い」と回答した方が約41%で最も多い結果となり、多くの町民が現行の議員定数を支持していることが分かりました。

2 類似団体の状況

道内の類似規模の自治体と比較しても、議員定数9人は多くはありません。

3 「多様性のある議会」を目指して

若者や女性など、さまざまな立場の方が議会に参画する「多様性のある議会」の実現を目指しており、議員定数を削減すると、こうした多様性の機会が制限される恐れがあるため、現行の定数を維持する判断となりました。

道内の同規模自治体 (人口2,000～2,500人)	
定数8人	5町村
定数9人	7町村
定数10人	1町村
計	13町村
※令和5年7月現在	

●今後の主な取り組み

町民との懇談会の継続や、議会だよりでの特集記事の掲載を通じて、議会の役割などについて情報発信を行います。また、以下の事項について調査・検討を進め、将来の人材育成に資する活動を積極的に取り組んでまいります。

I 「出前講座」の実施

町民の要望に応じて、議員が議会の役割や仕組みについてお話をさせていただく取り組みです。先進地の視察を行い、導入について議論を深めます。

II 「議会モニター」の設置

町民アンケートでは、多くの方が議会モニターに関心を示しました。そのため、まず試行的に議会モニターを設置し、会議の傍聴をしていただき、議会運営に関するご意見を伺います。また、議会だよりやホームページに関するご意見もいただき、今後の改善に役立てます。

III 会議の動画配信及びタブレット端末の導入

動画配信についても町民アンケートで導入の提案をいただきました。また、タブレット端末の導入により資料の電子化を進めることで、会議運営の効率化が期待されます。これらの取り組みは、議会運営の透明性向上にも寄与すると考えています。

先進地の視察を行い、課題や効果を検証し、導入の可否を判断します。



タブレット端末体験会の様子

第3回 あなたの声がまちを豊かにする 町民と議員との懇談会

10月26日、今年3回目となる懇談会をスポーツセンターで開催し、7名の参加をいただきました。

懇談は2グループに分かれて行い、議員の政策や目標の発信に関すること、地元就職を促進する施策の提案、高校生の通学に関する交通の利便性や支援策、農繁期のアルバイト向けの宿泊場所についてなど、幅広いテーマにわたって貴重な意見を聞くことができました。

いただいた意見は、議会全体で共有し、各委員会や議員活動の中で精査・検討していきます。

4回目の懇談会は、2月16日に予定していますので、多くの町民のみなさんのご参加をお待ちしています。



所管事務調査 申し出

議会閉会中の所管事務調査について、各委員会から次のとおり申し出がありました。

○広報公聴常任委員会

・議会広報誌の編集及び発行に関する事項について

・議会広報及び公聴の実施、調査及び研究に関する事項について

○議会運営委員会

・次期町議会（定例会までの臨時会を含む）の運営について



議会の主な動き

【11月】	【12月】	【1月】
10日	11日	5日
・空知町村議会議長会道外行財政制度政務調査（～12日）	・全員協議会	・北空知議会議長連絡協議会新年交礼会
13日	29日	8日
・第68回町村議会議長全国大会	・議会運営委員会	・消防出初式
18日	24日	11日
・北空知議会議長連絡協議会副議長会議	・定期総会	・第3回秩父別町二十歳のつどい
20日	29日	16日
・総務経済常任委員会所管事務調査	・市政討論会	・退任議員親睦会新年交礼会
24日	29日	17日
・北空知議会議長連絡協議会第2回定期総会	・議会運営委員会	・空知町村議会議長会第1回役員会
29日	29日	26日
・議会運営委員会	・市政討論会	・マイクログリッド設備竣工式
29日	29日	30日
・議会運営委員会	・市政討論会	・空知町村議会議長会第1回総会

編集後記

・年始は降雪が多く、「ひどい雪だね」「除雪で疲れるわ」といった声が多かったですね。各地で雪の事故が増えていますので、くれぐれもご注意ください。一方で、「大雪の年は豊作」とも言われています。今年も豊穡の秋に期待します。

・私たち議員は、任期の折り返しを迎えました。2期連続の無投票という状況に対し、ご意見をいただくこともあります。

・本町には、若い農業後継者や多方面で活躍中の女性がいいます。若い皆さんの声を行政に届けるため、一緒に行動を起こしていきたいでしょう。

・皆さんの日頃感じていらっしゃることを聞かせください。2月16日10時から町民との懇談会を予定しています。気軽にご参加ください。詳細は町公式LINEなどでお知らせします。

（金子）



Vol.68 「タイ人観光客と冬のイベントに参加」

新年あけましておめでとうございます!

皆さんは、年末年始はどのように過ごしましたか?どこかに出かけたりして年越ししましたか?あるいは大切な人と過ごしましたか?

私は秩父別町にいました。初詣も秩父神社に行き、今年も良い出会いや良い思い出ができるようお祈りしてきました。

そして、私の仕事の報告です。

1月に秩父別町に来たタイ人観光客はなんと22人もいます!

秩父別町のような静かな町に何かあるの?と思う人もいると思いますが、実は皆さんが気付いていない魅力が秩父別町にはたくさん集まっています!

まずはきれいで真っ白な雪です。札幌で雪が少なくても、雪の景色を期待して北海道を訪れたお客さんが秩父別町まで来れば、皆さんが満足して帰国することができます。

町民の皆さんも優しいし、お店の数は少ないですが、どの店に行ってもおいしいとお客さんによく言われています!その褒め言葉を聞いて、インバウンド事業の担当者の私も嬉しく思います。



1月19日
役場の前でタイ人観光客が北海道ミルクの雪像を造りました



1月25日
ちっぷフェスの雪像コンテストに参加し、ドリアンを造りました

旭川弁護士会 巡回無料法律相談の開催について

旭川弁護士会では、弁護士不在市町村を対象に、巡回無料法律相談を行っています。

町では下記のとおり弁護士による無料法律相談を開催しますので、身近に法律に関する問題がありましたら、お気軽にご相談ください。

- ◆日 時 令和7年2月21日(金)午後1時30分～午後4時
- ◆場 所 秩父別町役場2階小会議室
- ◆申し込み 先着順で予約制とします。当日空きがある場合は受付します。
- ◆相談時間 1件(1人)あたり30分程度
- ◆相談例 借金・離婚・交通事故・相隣関係・借地借家・相続・犯罪被害など

《お申し込み・お問い合わせ先》 総務課庶務係 電話 0164-33-2111(内線32)

こんにちは。協力隊の小坂です。

秩父別町で初めての冬を迎えました。私は札幌生まれの道産子ですが秩父別町の雪の多さに日々驚いています！

秩父別中学校図書室に「図書館からのおすすめの本」を置きました！

これらは、中学校向けの「図書館だより」で紹介している本になります。お便りで紹介された本を手にとって見られるようにと考えた試みです。

今年は、どのような学校図書室支援ができるか色々と考えてみたいと思っています。

1月8日(水)から、協力隊企画として「知ってる？秩父別町の「ひと・なかも・ばしょ・いろいろ！」 vol. 1 手紡ぎ研究会」展を開催しました。

ここからは、この企画の紹介と関連イベントとして実施した「作って、学ぼう！羊毛フェルト体験」の様子をお伝えしたいと思います。

この企画は、秩父別町に関することで、知っているようで知られていないこと、知られているけどもっと知ってほしいことなどを取り上げて、関連する本と一緒に図書館で紹介するというものです。

第一弾は秩父別町の文化サークル「手紡ぎ研究会」をとりあげました。

準備にあたっては、「ちっくべつながりサポーター」の野原圭子さんと眞島千歩さんにご協力をいただきました。サポーターさんは「手紡ぎ研究会」を紹介するパネルを制作してくださりました。

フェルトで飾られたパネルは研究会の歴史を知るだけではなく羊毛の温かさを見る人に伝えてくれています。

協力隊とサポーターさんが協働で情報発信をするという試みは今回の企画の特徴の一つになると考えています。

展示コーナーを彩ったのは「手紡ぎ研究会」の皆様の作品です。マフラー、帽子、ベスト、くつ下、紡いだ糸などをお借りして展示しました。色とりどりの羊毛作品は優しい手ざわりで、今の季節にぴったりのぬくもりを運んでくれます。

コーナーには、北海道立図書館から借りた本を蔵書本と一緒に展示しました。全て借りることができます。展示は2月12日(水)まで開催しています。

1月10日(金)には、関連イベントを開催しました。

町内講師の指導のもと見本のシマエナガを目指して羊毛を針でチクチク射して完成させていきます。各々の個性が発揮され、大きさも表情も微妙に異なります。中には眉毛のあるシマエナガ！頬をピンクに染めたシマエナガ！黄色やブルーのフェルトを使ったピカチュウシマエナガも登場しました。

イベントの開催にあたり、針や羊毛などの道具を北雄美装さんからご提供いただきました。ご協力をいただきました皆様には、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

この企画は今後も続けていきたいと考えています。その際は秩父別町のことを皆様に色々とお教えさせていただきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



中学校図書室「図書館のおすすめ本」



手紡ぎ研究会展示の様子



完成したフェルトのシマエナガ

まちのわだい



広報に掲載した写真をご希望の方、広報誌に関するご意見、ご要望は、総務課広報係までご連絡ください。

※写真は電子メールによる提供も可能です。

・電話 0164-33-2111（内線32番）

・メール kouhou@chippubetsu.jp

12

27

ボーイスカウトが赤い羽根 共同募金を呼びかけ

ボーイスカウト秩父別第1団と秩父別ライオンズクラブの皆さんが、北いぶき農協本所前にて赤い羽根共同募金の街頭募金活動を行いました。降雪の中、ボーイ・カブスカウトの皆さんは大きな声で募金協力呼びかけ、集まった募金は秩父別町共同募金委員会へ届けられました。



1

2

アタリ付みかんをキャッチ 新春みかんまき開催

秩父別町商工会（北垣威史会長）が主催する新春みかんまきが役場前で開催され、町民や帰省中の家族など約300人が参加しました。用意された約1,500個のみかんの中には「アタリ」と書かれた紙の入ったみかんもあり、参加者はたくさんキャッチしようと宙を舞うみかんに手を伸ばしていました。



1

25

冬の一大イベント ちっぷフェスティバル開催

ファミリースポーツセンター周辺でちっぷフェスティバル（実行委主催）が開催され、多くの家族連れなどで賑わいました。餅つき体験や、スノーラフティング、雪像コンテスト、雪中バブル相撲などが行なわれたほか、イベントの最後には370発の花火が打ち上げられ、冬の夜空を彩りました。



第3回秩父別町二十歳のつどい

～ 青雲の志を胸に・図南の翼を背に ～

1月11日、今回で3回目となる「二十歳のつどい」を、スポーツセンターで挙行政し、今年度20歳になる9名が参加しました。

家族に見守られるなか、代表して奥口真人さんと池田彩乃さんが凛々しく「二十歳の誓い」を読み上げると、他の参加者も引き締まった表情で20歳としての責任を実感している様子でした。

最後に三坂想生さんが「答辞」を述べ、厳かな雰囲気の中、式典を終えました。



二十歳の誓い



答辞



ご家族も一緒に
最高の笑顔です

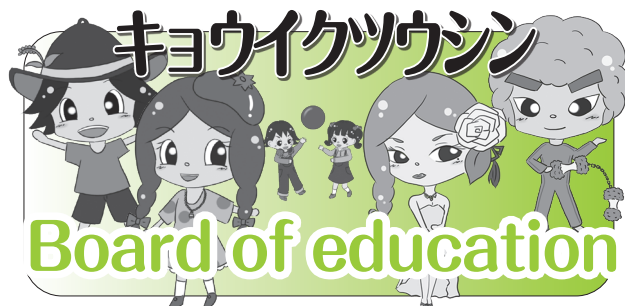
少年スキー教室

～ 雪は友達 怖くない ～

1月7日から9日まで、小学1・2年生を対象としたスキー教室を行い、児童たちは雪に親しみ、スキーのスキルアップに励みました。



先生に続いて
転ばずに滑ろう



21世紀の北空知を担う中・高校生の集い

～ 北空知広域社会教育事業 ～

12月26日から2日間、ネイパル深川で、21世紀の北空知を担う中・高校生の集いが開催されました。

この研修会は、深川市・妹背牛町・雨竜町・北竜町・沼田町・秩父別町の共同事業で、1市5町の中高生が一堂に会して交流を深めるとともに、次代を担う地域リーダーの育成を目指すものです。

本町からは中学生1名が参加し、他市町の生徒たちと交流を深めました。



グループワークの様子

ぷちパンプキン公演

～ 地域・学校連携による体験活動 ～

12月9日、地域と学校の連携による体験活動事業として、小学1年生から3年生を対象に、布遊具・布絵本製作サークル「ぷちパンプキン」の公演が行われました。

人形劇「いなかのねずみとまちのねずみ」、紙芝居「におうとどっこい」の読み聞かせに児童は引き込まれていました。最後には仲間集めゲームで盛り上がり楽しい時間を過ごしました。



人形劇「いなかのねずみと
まちのねずみ」



各種クリスマスイベント

～ ちっぷっ子・子育てサロン・図書館 ～

12月上旬から中旬にかけて、「ちっぷっ子ふれあいスクール」、「図書館事業」、「子育てサロン月1プログラム」でそれぞれクリスマス行事が行われました。

＜12/9 ちっぷっ子＞
クリスマス会



＜12/16 子育てサロン＞
クリスマス会

＜12/21 図書館事業＞
クリスマスお楽しみ会



図書館だより

《「おはなしコンサート」開催》

2月15日（土）午後1時から、秩父別町図書館で「おはなしコンサート」を開催します。

ボランティアの方々が、様々な手法で楽しいお話を披露し、子どもから大人まで楽しめる内容になっています。

みなさまのお越しをお待ちしております。



昨年度のおはなしコンサートの様子

《各企画展示のご案内》

2月15日（土）から3月14日（金）まで、「ふれあいギャラリー」として、町民のみなさまが製作した作品を展示しています。

また、幼児から小学生を対象にした「第32回読書感想画コンクール」の作品展示を3月上旬まで行っています。

是非、図書館にお越しいただきご覧ください。



昨年度のふれあいギャラリーの作品展示

【お問い合わせ】 秩父別町図書館 電話（0164-33-2220）

○ 教育通信に関するお問い合わせ先 ○

教育委員会社会教育・社会体育係 【電話0164-33-2555】



